

2021年度 第3回 分野別公開講座

大学と地域との連携

大学発・地域に広がる多様な教育支援

2021年11月24日(水) 18:00～20:00 (17:45～受付)

ハイブリッド開催:会場およびオンライン(Zoom)でご参加いただけます

会場:福知山公立大学2号館1階コラボスペース/京都府福知山市字堀3370

参加
無料

マスク着用、手指アルコール消毒、検温など、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。
状況によっては、開催時間の短縮もしくは会場での開催を中止し、オンライン開催のみに変更する場合があります。

第1部

留学生が地域に馴染むには ～英語で語る互いの文化～

日本の社会に馴染もうと来日する外国人留学生。彼らはその国の代表として、地域の人にもぜひ知ってもらいたい特徴ある文化を背景に持っています。今回の講座では、幼児教育から高等教育まで、国内の各学校の交流プログラムにおけるコミュニケーション手段としての英語に焦点を当てます。生徒同士で、お互いの国の文化のよい所を探し語り合うことは、またとない継続的な学習の機会となるのです。

プロフィール

私は大学でレクリエーションやフィットネス、リーダーシップを専攻し、ゲームや課外活動を運営する基礎を学びました。このような背景を持ち、第二外国語習得の研究を進めてきたことで、アイスブレイクを円滑に行うためのノウハウを得ることができました。20年以上にわたり、留学生の日本での経験を向上させることが、私の大きな喜びとなっています。さらに、コミュニティに参加するすべての人のために、オープンマインドを育てることに貢献しています。



福知山公立大学
地域経営学部

准教授 アンソニー・ウォルシュ

第2部

福知山公立大学の数理・データサイエンスと地域貢献

数理・データサイエンス教育の充実が求められています。すべての大学生が初歩の数理・データサイエンス・AIを学ぶことが要請され、今年度から文部科学省によるその教育プログラムの認定制度も始まりました。福知山公立大学はこれに対応する教育プログラムを昨年より実施し、すでに認定も受けています。この講座では、大学で学ぶデータサイエンスの一端をお話したのち、本学の数理・データサイエンス分野の地域貢献とその方向性を紹介します。

プロフィール

滋賀県出身、博士(情報科学)。大阪大学院工学研究科博士前期課程修了後、(株)島津製作所、鳥取大学、大阪大学を経て2020年より現職。計算知能、計測制御工学などの研究に従事。福知山公立大学では、数理・データサイエンス分野の教育を主に担う。



福知山公立大学
情報学部

はたなか としはる
准教授 畠中 利治

お申し込みは▶

Google
フォームから



メール(kita-re@fukuchiyama.ac.jp)・FAX(0773-24-7152)でのお申し込みも可能です。以下を記載してお送りください。

- ① 氏名(必須)
- ② FAX番号or メールアドレス(必須)
- ③ 電話番号(必須)
- ④ 会場参加・オンライン参加のどちらを希望するか(必須)
- ⑤ 性別、年齢、住所、勤務先・学校名等

会場定員25名程度

定員に達し次第、オンライン参加のみの受付となります。

主催: 福知山公立大学北近畿地域連携機構(Kita-re)市民学習部